



Spiegel

●WORKホイールのマッシュングに協力してくれたのは車高調でおなじみのシビール。同社の字モカを提供してくれた。●⑧車高を下げていれるものの、機軸に下げすぎず、適度な車高を確保し、ブルーのボディカラーにボディのエモーションT7Rが似合う。●⑨ボディがでんぐアプターモードにも装着可能なチューブルオリジナルバウショックコート。●⑩フロントにはアルテナスエプロローンを装着。リアディザイナもアルテナス。●シビールオリジナルの多分製アプターカーを装着。●エンジンルームにはタワバーを装着。



New Color

④新色の「R. Kuznetsov (BRM)」スロースポードの鮮やかな。⑤アシッドチタン。⑥グリミットシルバー。⑦マツカカーボン。⑧ホワイト。高い人気を誇るX70の特殊塗装が施された「ベースワーク」。キャリパーアピールも可能な職人のスポーツワークを中心とした、軽量化と性能向上を、サーキットもストリートでも楽しめるデザインが、愛車の足元を華やかに彩る。

構造:ワンピース	RIM: NORMAL	PCD: 100, 114.3
19inch (8.5-10.5J):	5万-5万7000円	
18inch (7.5-9.5J):	4万6000-5万5000円	
17inch (7.0-9.0J):	4万2000-4万9000円	
16inch (5.5-6.5J):	3万2000-3万7000円	
15inch (5.0-6.5J):	2万8000-3万4000円	



こちらはワークのMEISTER S1R。サイズは、16x6.5J、インセット42。タイヤは、165/50R16E、2c-スズ構成で16x6.5J-19x11.5Jまで対応可能。多径化カーボンレイアウト。フィニッシュはアンバーシルバー。18、マツブラック、マツブロンズで、それぞれアルマイト加工と艶潤いブロンズアルマイト加工を施す。ブラック色以外のカラーズもサイズもあり。写真はマツブロンズ艶潤いブロンズアルマイト加工。

shop information

Spiegel

シュビール

〒343-0021 埼玉県五里郡谷津市大株413
TEL 048-970-2800 FAX 048-970-2801
店舗 営業時間 10:30-18:00
定休日 毎週水曜日 祝日 第3水曜
商品代/お車代 受付時間 10:30-17:00
定休日 毎週土・日曜・祝日

Information

株式会社
ワーク

〒577-0016
大阪府東大和市
森田町41413
TEL 06-6746-2859
FAX 06-6746-4158
HP http://www.work-wheels.co.jp/



クルマモ!

WORK WORK EMOTION T7R



装着サイズは、F:16x6.5J インセット38、R:16x6.5J インセット32。タイヤは前後ともに165/45R16装着。ワークエモーションシリーズには専用のオナーメントキャップのオプションが豊富で、カラーリングと色とも幅広く組み合わせが可能。

クルマのイメージを大きく変えてくれるホイール。「オシャレは足元から」というのは、クルマにも当てはまる話。オトナの軽自動車乗りなら、流行のデザインを抑えつつ、高品質なホイールを選びたいものが、WORK EMOTION T7Rだ!

text: 660magazine/編集部
photo: KC photos/KCフオース

クルマを個性的に乗りこなしたいと考えています。まず最初に向いているのはホイール交換だろう。カスタマイズといえば、基本定番を揃えながら同時にクルマのイメージを一気に高めることもできる重要アイテムでもある。

しかしながら、ホイールの選択は、とても難しい。1インチか2インチが多々。サスペンションも頭を悩ませる。特に軽自動車はホイールハブが小さいので、サイズの自由度が大きくない。また、軽自動車の場合は、精度の高い商品やサイズが合わないホイールを装着すると、ハンドリングや乗り心地に対する悪影響が大きく出てしまう。

ワークは、その中でも豊富なチューニングでの実績も豊富で、チューニングやドレスアップシーンでも多くのユーザーから信頼を集めている。日本屈指のホイールメーカー。そんなワークの商品群から、本誌におすすみたいたの「力強いエモーションT7R」だ。力強さとスタイリッシュさを両立させた本誌自動車にもピッタリなサイズをそろえ、カラーバリエーションも豊富だ。もちろんワークならではの精度と品質を誇り、機能パーツとしての完成度も群を抜く。

愛多く製造ラインナップが揃える「シュビール」に似ている。ワークホイールのマッシュングを行ったエモーションT7Rは、シュビールコンバート7Rは、シュビールダブルと言われるシャッポイマジカルとのメリクックダブルにオリジナルのペイントされたホイールに専用アンダーボルトにぴったりとハマり、ホイールがぶたたりしないように、ホイールを固定する「メカクマ」を完成させることで成功させることができた。